



活力	心身ともに健康で、一生懸命取り組む児童	⑤子どもたちは、自分から進んで体力づくりに取り組んでいる。	A	<p>◇ 短い時間でも、運動場やワークコートで遊ぶ児童が多い。後半は、熱中症対策を講じながら、児童の遊びを見守ってきた。</p> <p>◇ 体育の授業や放課後の水泳練習では、目標を決めて取り組むことで、達成感を味わうことができる児童が増えた。</p> <p>◆ ウイズコロナ、熱中症を意識して、運動内容や活動内容を工夫する。個々の体力に応じた目標を持って取り組ませ、体力の向上と頑張る心を養う。</p>	保護者	A	80.3%	40.1%	40.1%	19.7%	0.0%	
					地域住民							
					教職員	A	81.3%	12.5%	68.8%	18.8%	0.0%	
					児童	A	87.8%	59.1%	28.7%	9.8%	2.4%	
		⑥子どもたちは、行事や体験活動に意欲的に参加している。	A	<p>◇ コロナ感染症対策を講じ、生活科や総合的な学習の時間など可能な限り、校外での体験活動、高校生やゲストティーチャーとの交流を楽しむことができた。</p> <p>◇ 突然の行事中止や内容の変更などで苦労をしたが、できる範囲で活動した。</p> <p>◆ 引き続き、感染防止策を講じながら、児童が意欲的に活動できるよう行事の意味や価値をしっかりと理解させて取り組ませる。また、行事や体験活動に取り組んで良かったと言えるよう、支援の在り方も工夫する。</p>	保護者	A	94.3%	35.7%	58.6%	4.3%	1.4%	
					地域住民							
					教職員	B	75.0%	31.3%	43.8%	25.0%	0.0%	
					児童	A	89.0%	59.8%	29.3%	8.5%	2.4%	
		⑦子どもたちは学校へ行くのを楽しみにしている。	A	<p>◇ 全体的に評価は高いが、評価に「2」と「1」があり、学校を楽しみにしていないことについて、改善を図らなければいけない。</p> <p>◇ 帰りの会等で、学校での楽しかった出来事を話す児童が多い。</p> <p>◆ 「学校が楽しい、明日も行きたい。」と誰もが言える学校を目指して、生徒指導体制や教育相談の充実、関係諸機関との連携を図る。また、児童の居場所づくりや仲間づくりにも努める。</p>	保護者	A	88.0%	39.4%	48.6%	8.5%	3.5%	
					地域住民							
					教職員	A	93.8%	12.5%	81.3%	6.3%	0.0%	
					児童	A	92.7%	65.2%	27.4%	5.5%	1.8%	
		⑧子ども同士、教師と子どもの人間関係を大切に、やさしさと厳しさのある学級づくりに努めている。	A	<p>◇ 教師が認める場、子ども同士で認め合う場を意識して設けてきた。</p> <p>◇ 教職員同士、互いを取組を参考にしたり、相談し合ったりしながら、児童とのより良い人間関係づくりを目指している。</p> <p>◆ 児童一人一人に自信を持たせ、自分が好きと思える指導や子ども同士、教職員と子どもとのより良い人間関係づくりを目指す。</p>	保護者							
					地域住民							
					教職員	A	85.7%	14.3%	71.4%	14.3%	0.0%	
					児童	A	92.7%	75.0%	17.7%	4.3%	3.0%	

基礎・基本を身に付け、意欲的に学ぶ児童	⑨子どもたちは、進んで読書をしている。	C	◇ 保護者の結果から、家庭では読書をしていないことが推測される。また、読書をする子としない子の差もはっきりしてきている。 ◇ 学校では、児童は登校後の朝時間やすき間時間を活用し、読書活動に意欲的に取り組んでいる。  ◆ 教師や児童からおすすめの本を提示し、本に慣れ親しむ環境づくりを行う。また、朝読書の時間も確実に確保する。 ◆ 引き続き、家庭での読書を奨励する。	保護者	D	52.8%	19.7%	33.1%	34.5%	12.7%	
				地域住民							
				教職員	B	71.4%	0.0%	71.4%	28.6%	0.0%	
				児童	B	76.2%	51.8%	24.4%	20.1%	3.7%	
	⑩子どもたちは、授業中や集会活動で、自分の意見を進んで発表している。	C	◇ 集会活動やグループ活動が制限され、発表の機会が少ないので全体的に肯定率が低い。 ◇ 一人一台端末を利用し、自分の意見を述べたり、友達と比べ合ったりする活動の時間を確保している。 ◇ 授業中に、声に出しての意見交換の場が減り、人前での発表を恥ずかしがる児童が増えている。 ◆ 授業中に声に出しての意見交換の場を工夫するとともに、学年に応じて児童の発表意欲を高める方法を工夫する。	保護者	C	67.4%	12.8%	54.6%	29.1%	3.5%	
				地域住民							
				教職員	D	52.6%	0.0%	52.6%	47.4%	0.0%	
				児童	B	68.3%	36.0%	32.3%	22.6%	9.1%	
	⑪子どもの家庭学習の習慣が身に付いている。(学年×10分+α)  *は忘れ物に関する問い	A	◇ 家庭学習の習慣には、子どもによって取組に個人差がある。家庭学習の習慣が身に付くよう、児童へ繰り返し指導するとともに、家庭への協力を呼び掛ける必要がある。  ◆ 家庭学習の大切さや成果を説明し、児童の意欲を高めるとともに、家庭の協力・確認によって確実に学習習慣が身に付くようにする。	保護者	A	91.5%	49.3%	42.3%	7.0%	1.4%	
				地域住民							
				教職員	B	71.4%	14.3%	57.1%	28.6%	0.0%	
				児童	A	96.3%	81.1%	15.2%	2.4%	1.2%	
				*保護者	A	86.6%	31.0%	55.6%	11.3%	2.1%	
				*児童	A	86.6%	53.7%	32.9%	11.0%	2.4%	
	⑫ ICTを活用した授業改善に取り組むとともに、楽しく分かる授業の実践に努力している。 ※保護者の問い「お子さんは、授業は分かりやすいと言っている。」	A	◇ 一人一台端末を使つての授業が、定着してきている。授業での活用について、教職員の研修意欲も高く、情報交換を行っている。 ◇ 児童のパソコン操作の個人差が、少しずつ解消されてきている。  ◆ 端末を上手く活用し、学力向上につながるよう授業改善に取り組む、個々の児童の基礎・基本の定着及び伸長を図る。	保護者	A	91.4%	30.2%	61.2%	7.2%	1.4%	
				地域住民							
教職員				A	86.7%	13.3%	73.3%	6.7%	6.7%		
児童				A	98.2%	85.4%	12.8%	1.2%	0.6%		
⑬子どもたちは、忘れ物や宿題忘れをせず、朝学習や補充学習、自主学習に意欲的に取り組んでいる。 ※保護者の問い「学校は、補充学習や宿題、自主学習など子どもの学力向上に努めている。」 児童の問い「朝学習や補充学習に進んで取り組んでいる。」	A	◇ 朝学習や補充学習に、児童は真面目な態度で練習問題や間違い直しに取り組んでいる。専科教員が担当する学年に入り、指導することで成果が上がってきている。 ◇ 家庭と連携し、忘れ物や個別指導が必要な児童への対応を継続して行わなければいけない。  ◆ 真面目に学習に取り組もうとする雰囲気がある。朝学習や補充学習の時間を確実に確保し、児童の学力の向上に努める。 ◆ 忘れ物、宿題忘れに関しては、家庭との連携を密にし、継続した指導を行う。	保護者	A	91.4%	30.2%	61.2%	7.2%	1.4%		
			地域住民								
			教職員	B	70.6%	11.8%	58.8%	29.4%	0.0%		
			児童	A	95.7%	72.0%	23.8%	3.0%	1.2%		

コミュニティ・スクール 地域の力を活用した学校づくり	⑭子どもは、「朝の歯磨き・洗顔・朝ご飯」の習慣が身に付いている。  *はゲーム時間、就寝時間に関する問い	B	◇ しないことが習慣化してきている感があり、家庭の協力が必要不可欠である。 ◇ ゲーム時間や就寝時間は、固定化しつつあり、課題が残る。  ◆ P T Aで協力してルールづくりを行ったり、生活習慣アンケートを実施の結果を通して、家庭への協力を呼び掛ける。	保護者	A	81.2%	18.8%	62.3%	15.9%	2.9%
				地域住民						
				教職員	C	61.1%	5.6%	55.6%	33.3%	5.6%
				児童	A	98.2%	87.1%	11.0%	1.2%	0.6%
				*保護者	A	91.5%	54.9%	36.6%	7.0%	1.4%
				*児童	A	89.0%	70.7%	18.3%	9.1%	1.8%
	⑮学校は、安全・安心な学校づくりに努めている。	B	◇ 児童が安心して学校生活を送ることができるよう、生徒指導を中心に、学校内外での生活について意識付けを行い、児童の安全への意識が向上している。 ◇ 不審者対応避難訓練を行い、非常時の児童、教職員の動きについて確認することができた。  ◆ 危機管理に対する教職員の意識を高め、情報交換と早期対応を適切に行う。 ◆ 児童や保護者、地域からの情報を確認するとともに、連携し、安全安心な学校づくりに努める。	保護者	C	62.7%	14.1%	48.6%	31.0%	6.3%
				地域住民	A	100.0%	85.7%	14.3%	0.0%	0.0%
				教職員	A	100.0%	37.5%	62.5%	0.0%	0.0%
				児童	A	94.2%	77.6%	16.6%	3.1%	2.7%
	⑯子どもたちの学習していることや活動の様子を、学校・学級だよりやホームページ等で知らせている。 ※児童の問い「学校から配られた文書や通信は、すぐ家の人に渡し、読んでもらっていますか。」	A	◇ ホームページに授業の様子を上げ、児童の活動や学校の様々な情報を発信するよう努めている。 ◇ 学校だより、学級だよりの定期的な発行に努め、児童の様子を発信している。  ◆ コロナ禍で、学校の活動が把握しづらい。ホームページや学校だより、学級だよりで、早めの情報発信に努めるとともに、内容も工夫していきたい。	保護者	A	92.8%	34.1%	58.7%	5.8%	1.4%
				地域住民	A	100.0%	85.0%	15.0%	0.0%	0.0%
				教職員	A	87.5%	31.3%	56.3%	12.5%	0.0%
				児童	A	95.1%	76.2%	18.9%	3.7%	1.2%
⑰学校は、保護者や地域と連携して教育活動を行っている。  ※児童の問い「家の人に学校のことや友達のことを話していますか。」	A	◇ 保護者、地域の方の協力により、教育活動がスムーズに行えている。 ◇ コロナ禍でもできる連携の在り方について、検討しなければいけない。  ◆ 学校の教育活動には家庭・地域の理解や協力が欠かせない。段階的な事前の説明や情報交換、情報発信を丁寧に行い、理解と協力を得られるようにする。	保護者	A	96.5%	46.1%	50.4%	2.8%	0.7%	
			地域住民	A	100.0%	85.0%	15.0%	0.0%	0.0%	
			教職員	B	75.0%	18.8%	56.3%	25.0%	0.0%	
			児童	A	92.7%	70.7%	22.0%	4.9%	2.4%	

評価委員の意見		学校の対応
人間力①	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 通学路沿いには住んでいませんが、登下校で出会いのあるときは、はきはきと声を掛けてくれます。</li> <li>○ 学校内の様子は、実際に見ていないので分かりませんが、登下校時の様子を見た感想をお知らせします。上級生を中心に、ルールを守り、元気に登下校しています。暑い中、頑張っているなど感心します。</li> <li>○ 登下校の挨拶は、良くできている。登校時や校外での知らない人への挨拶は、防犯対策の意味もある為、積極的に実施できるよう指導が必要だと考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 校内、校外を問わず、挨拶のできる児童の育成を目指す。そのために、教職員から挨拶し模範となるよう、率先垂範の姿勢で取り組む。</li> <li>○ 児童会の朝の挨拶運動を積極的に推進し、児童同士、教職員が称賛する場を設定する。</li> </ul>
人間力③	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 思いやりや協力について、評価が高かった。いじめのない学校にしていくために、今後も心を育てていくことが大切である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 全教育活動を通し、思いやりのある児童を育てることができるように取り組む。また、生活アンケートや児童との会話などから、いじめの早期発見に努め、全教職員で対応にあたる。</li> </ul>
活力⑦	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ すべてAであった。子どもたちが学校に行くことを楽しみにしていることが何よりです。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学校が楽しく行きたいと思えるには、人間関係づくり、学力向上など不安のないことが重要である。児童一人一人のニーズに即した教育活動が行えるよう、教職員で情報を共有し、児童の指導・支援にあたる。</li> </ul>
学力⑨	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 読書について、保護者の評価がとても低かった。中学校でもそうであるが、ゲームやスマホの時間が増えて、読書の機会が減っているのではないか。</li> <li>○ 読書を家庭では進んでしないことから、中央図書館を利用し、夏休み等を過ごすように保護者も一緒になって取り組んでは。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 読書の時間を確保できるよう、朝読書の時間確保、お薦めの本紹介などに、引き続き、取り組む。また、家庭での読書についても、協力を呼び掛けていく。</li> <li>○ 中央図書館と連携し、学校でも図書館の情報を知らせるようにする。</li> </ul>
学力⑩	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ コロナで発表の機会が減っている。コロナの中、子どもたちの発表や話合いの場を、どう工夫して確保していくかは、今後の課題である。</li> <li>○ 部活動の中でも、意見をみんなの前で発言できない。発表意欲を高めるように取り組んでいただきたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 感染予防対策を十分講じ、授業や集会等での発表の機会を設けていきたい。また、ICT機器を活用した、話合いの記録の蓄積などについても工夫したい。</li> <li>○ 発表してよかったと思えるよう称賛の声を掛けたり、発表のどこが良かったのかを発表の模範例として挙げたりしながら、発表意欲を高めるよう授業を工夫していく。</li> </ul>
学力⑪	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 子どもの家庭学習習慣については、各家庭の方針や環境の差が表れやすい。そのため、児童への指導のみならず、家庭への協力の呼び掛けは必要である。その際には、児童への学習意欲向上が家庭内においても保護者を含めて良い影響がでるような関わり方をしていくことも求められる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 家庭学習習慣の定着については、ゲーム時間、就寝時間を含め、児童への指導、家庭への協力を呼び掛けていく。</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 全体を通して、地域住民の皆様の評価が良い（甘い？）。学校に対する遠慮があるのかも？</li> <li>○ 教師の評価で、2のあまりできていないの数値が高い指標が少し多いのが気になります。厳しめに評価して更に良くしていこうとする考えが、この結果になっているのでしょうか？</li> <li>○ 学校に行く機会がなく、学校内の様子はよく分かりませんが、機会があれば見に行きたいです。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学校運営に対して、遠慮なくご意見を頂ければ幸いです。</li> <li>○ コロナウイルス感染拡大状況を判断し、学校開放が行えていない状態だが、対策を講じ、参観いただけるように努める。また、学校生活の様子を知っていただけるよう、ホームページ、学校だより等でも、随時情報を発信する。</li> </ul>